ふるさと応援大使 阿知波悟美氏『紀伊国屋演劇賞』個人賞受賞

今金町ふるさと応援大使として活躍している阿知波悟美氏が紀伊国屋演劇賞個人賞を受賞しました。自身が主演を務め劇団NLTと協働で「ミュージカルO.G.」を企画し、東京新宿の小さな劇場から始まった演劇でしたが、セットや照明、音響を変え、小さな劇場から大ホールでの上演を叶え、今では地方の演劇鑑賞会主催により200ステージ以上の公演をしています。

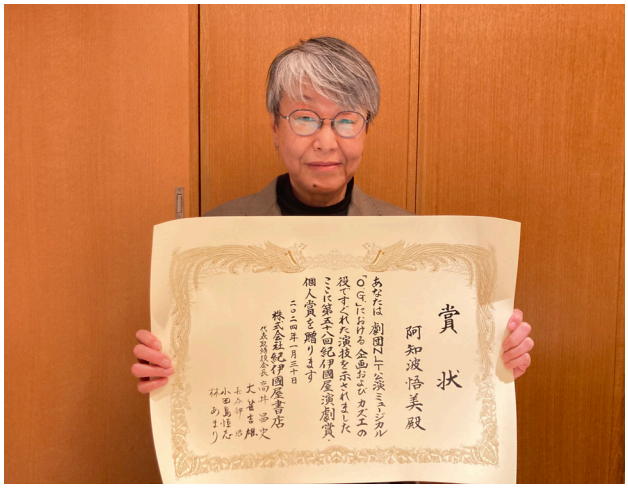
今金町では2019年３月17日に、『今金町民センター』を使用して町民に披露して大盛況でした。また、2023年９月10日には『長万部町学習文化センター』で公演され、今金町からのバスツアーが組まれました。

これまでの公演実績の積み重ねもあり、2023年４月に東京銀座の博品館劇場での公演の際に、阿知波悟美氏が演じる「カズエ」の演技が紀伊国屋演劇賞審査員の目に留まり評価されたことで、紀伊国屋演劇賞個人賞の受賞に至りました。

この紀伊国屋演劇賞は、新たな芸術創造の進展を図るために、毎年１月～ 12月までの間で、東京で上演される演劇を対象に評価されます。

賞を受賞し、2024年１月30日（火）に紀伊国屋ホールで行われた贈呈式に出席した阿知波氏は、賞状を受け取り、このように感想を語られました。「今金町の皆さん、この度今金町で2019年（平成31年度）に上演したミュージカルO.G.という作品で映えある紀伊國屋演劇賞個人賞を頂きました。これも全て今金町での公演の際に皆様に支えて頂いたおかげです。とても光栄に、嬉しく思っております。どうもありがとうございました。」

今後も今金町のふるさと応援大使としてそして、俳優として飛躍することを願っています。



【問合せ】まちづくり推進課　企画政策グループ　☎ 82-0111

ふるさと創生支援委員会開催！活用推進策を検討

今金町ふるさと創生支援事業規則第５条に基づき設置している、ふるさと創生支援委員会（多田佳正委員長ほか９名）が２月15日（木）開催されました。

ふる創事業は、ふるさと創生基金を財源に、町民が主体となったふるさと「いまかね」の振興・発展を図るため、提案された各種事業に対して交付金を交付しており、平成16年度から現在まで、41事業、34,328千円を交付決定し、それぞれ活力と魅力に満ちたまちづくり推進に役立てていただいております。今年度は全日本プロレス2023今金大会事業、アシビナー音楽イベント事業、種川温泉まつり運営事業で活用されていますが、「提案事業の審査だけでなく、事業アイディアや活用推進策を積極的に提案したい」との内部意見から、今回の委員会開催となったところであり、すでに１月24日にも委員会を実施し、大きな枠組みの中での議論・意見交換を行っていました。

今回の委員会では、「町広報紙やホームページの積極的活用」「支援事業補助率の増加や同一事業の申請制限の一部緩和」などの活用推進策をまとめ、中島町長へ報告・提案することとしています。

多田委員長は「町側で報告・提案内容を取り込み、ふる創事業規則のルール改正を行っていただき、さらなる今金町のまちづくり推進に少しでも貢献していきたい」と抱負を語りました。



【問合せ】まちづくり推進課　企画政策グループ　☎ 82-0111

自治活動の功績に対する感謝状贈呈式が行われました

２月16日、町民センターにて「令和６年度今金町自治会町内会連合会総会」が開催されました。
総会に先立ち、自治活動の功績に対する感謝状贈呈式が行われ、自治会や町内会の会長職を５年務められた３名（当日２名欠席）に対し、中島町長から感謝状及び記念品が贈呈されました。

受賞者

寒昇町内会	小田島輝志	様
花石上自治会	大平　伸一	様
上田代自治会	平原　信男	様



▲左から、小田島輝志 様、中島町長

【問合せ】まちづくり推進課　企画政策グループ　☎ 82-0111

犯罪被害者等支援に関する協定締結式及び犯罪被害者遺族による講演会



１月30日、今金町民センターにて、犯罪被害者等支援に関する協定締結式が行われました。
これは昨年12月に今金町犯罪被害者等支援条例が施行された事に伴い、犯罪被害者からの相談や犯罪被害者への見舞金の支給などの支援を円滑に進める為の協定です。
協定締結式終了後、殺人事件で妹を亡くされた滝上町の工藤唯広さんが講演を行い、犯罪被害者の悲しみや、防犯意識を高める必要性を訴えました。

【問合せ】くらし安心課　防災・住民生活グループ　☎82-0111

学校部活動の地域移行に係る講演会の開催

全国的な少子化の影響などにより、学校における「部活動」の維持が非常に難しくなってきており、合わせて教職員の働き方改革を推進するため、国や北海道では現在、公立中学校等の休日（土・日・祝日）の部活動を令和７年度末までに段階的に学校から地域へと移行する方向性を示しています。
今金町においても、今後の学校部活動のあり方についての検討を始めているところですが、この度、１月22日今金中学校で、北海道部活動のあり方検討支援アドバイザーで北海道教育大学岩見沢校キャンパス長　山本理人氏を講師にお招きし「みんなで考えよう部活動改革!!」と題して、町ぐるみで取り組むための講演会を実施しました。スポーツ団体、文化団体、教職員、保護者等関係者63名が参加しました。
なぜ、部活動改革が必要なのか？など基礎的な国、道の動向をはじめ、今後、町で取り組まなければならない課題を共有することができました。今後、今金町学校部活動地域移行検討協議会を中心に具体的な体制のあり方や取り組みを進めていく予定です。



【問合せ】教育委員会　学校教育幼児教育グループ　☎82-3488